

寒河江市美術館企画展
鬼海弘雄展

場所の肖像

2026年
9月10日(木) - 10月18日(日)

寒河江市美術館 市民ギャラリー (フローラ・SAGAE 3階) 10:00 - 19:00 入場無料

休館日 | 9月30日(水)・10月14日(水) 主催 | 寒河江市教育委員会
寒河江市美術館 〒991-0031 山形県寒河江市本町二丁目8-3 Tel 0237-77-6330

〈問合せ先〉寒河江市文化センター Tel 0237-86-5111 / Fax 0237-86-2201 ※最新の情報は右の二次元コードからホームページをご確認ください。



場所の肖像

寒河江市出身の写真家・鬼海弘雄氏の個展を開催します。当美術館で6回目となる今回は、代表作ポートレート（人物）を撮り始めた30代の同時期から、月に2、3日ほどその日の気のまま行き先を決め、撮り続けた街シリーズのオリジナル・プリント（作家自ら現像した作品）と使用していたカメラ・ハッセルブラッドを展示します。

40数年間、ときに寒河江の風景を重ね合わせながらシャッターを押した鬼海弘雄氏の眼差しを感じる作品の数々は、時代と場所を超えて同じ時間を共有しているような「錯覚」を与えてくれます。鬼海弘雄氏が生涯を通して撮り続けた「場所の肖像」をぜひご覧ください。

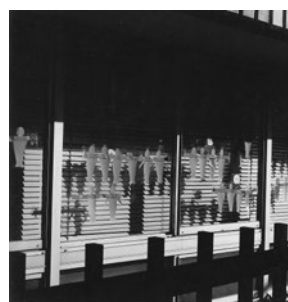


鬼海 弘雄(きかい ひろお)

- 1945年 山形県寒河江市生まれ。
- 1963年 高校卒業後、山形県職員になる。
- 1964年 法政大学 文学部 哲学科 入学。大学教授の哲学者・福田定良氏の教えを受け、表現することに憧れを抱く。
- 1969年 大学卒業後、トラック運転手、遠洋マグロ漁船乗組員、暗室マンなど様々な職業を経て、写真家となる。
- 1973年 浅草寺で人物写真を撮り始める。
- 1979年 インドへ赴き、撮影を行う。
- 1988年 「王たちの肖像 浅草寺境内」(矢立出版)で日本写真協会賞新人賞、第13回伊奈信男賞を受賞。
- 2004年 「PERSONA」(草思社)で第23回土門拳賞受賞。その他、多数の書籍出版と、多数の賞を受賞。国内のみならず、海外で人気。フランス、中国などのギャラリーで個展を開催。
- 2020年 逝去。(享年75歳)

【主な出版物】

- 1987年 「王たちの肖像」(矢立出版)
- 1992年 「INDIA」(みすず書房)
- 1996年 「や・ちまたー王たちの回路」(みすず書房)
- 1999年 「東京迷路」(小学館)、「印度や月山」(白水社)
- 2003年 「PERSONA」(草思社)
- 2016年 「靴底の減りかた」(筑摩書房)
- 2019年 「PERSONA 最終章」(筑摩書房)、「SHANTI: persona in india」(筑摩書房)
- 他多数



イベント 「Sagae View」

鬼海弘雄さんと同じように寒河江の街や風景を眺め、好きなところを撮影した写真を募集します。携帯のカメラでもOKです。9月24日の締切後、印刷して展覧会場に掲示します。以下の方法でぜひご応募ください。

応募期間 9月10日(木) - 9月24日(木)

加工方法 スクエアにトリミング加工、モノクロ加工をお願いいたします。

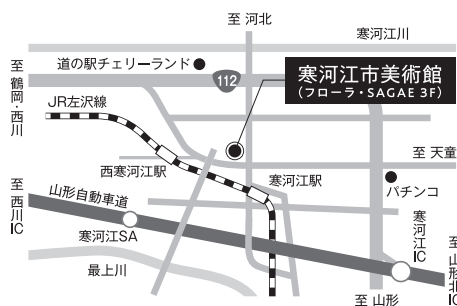
※加工ができない場合、現像した写真の場合はこちらで行うのでそのままお送りください。※お一人様1枚までです。※掲示の可否はこちらで判断させていただきます。※個人を特定する情報(住所やナンバープレート、人物を被写体としたもの)は掲示しません。

〈データの場合〉
右の二次元コードからお送りください。
※画像サイズは問いません。



〈現像した写真の場合〉
2L版に印刷、裏面にタイトルを明記の上、以下窓口までお持ち込みいただくかご送付ください。
※現像した写真は返却いたしませんのでご了承ください。

〒991-0003 山形県寒河江市西根石川西333
寒河江市文化センター 生涯学習課(美術館担当)宛



寒河江市美術館 (フローラ・SAGAE 3階)

〒991-0031 山形県寒河江市本町二丁目8-3
Tel 0237-77-6330

〈問合せ先〉 寒河江市文化センター
Tel 0237-86-5111
Fax 0237-86-2201

〈交通案内〉・JR寒河江駅より徒歩5分
・寒河江ICより5分
北側に駐車場あり(3時間無料)

※最新の情報は右の二次元コードからホームページをご確認ください。

